



今週のポイント

いちよしアセットマネジメント

米長期金利の上昇や追加の関税措置を背景に米国株は週間で下落

先週は米中交渉開始による関税引き下げのリスクオン効果が剥落、米国株は反落となりました。NYダウは週間で2.5%下落、ナスダック総合指数も2.5%下落しました。

投資家心理を冷やした要因は、金利の上昇です。米10年債利回りが一時4.6%まで上昇、30年債利回りも5.088%まで上昇しています。背景には、財政悪化懸念があります。22日に減税法案が下院を通過、上院ではさらに減税額を積み増す方向で議論が進むと考えられており、財政悪化がリスクとしてフォーカスされました(ムーディーズ※の格下げも影響しており、21日の20年債の入札も低調だった)。

また、週末には米トランプ大統領が、EU(欧州連合)との通商交渉が進んでいないことを理由に6月1日からEUからの米国への輸入品に対する関税率を50%に引き上げると自身のSNSで表明しました。さらに、アップル社にiPhoneの米国での製造を求め、米国以外の地域で製造されれば最低でも25%の関税を課すことも表明しています。いずれも従来通りのデールの一環としてマーケットは受け止めており、現時点では過度なネガティブ反応を起こしていませんが、半導体等への品目別関税の導入が決まれば大きな悪影響があると思われます。

第二回日米財務相会談では為替水準についての議論はなかったものの、会談後は円高が進行

注目された21日の日米財務相会談では、為替の水準についての議論はありませんでした。為替レートは市場において決定されるべきこと、為替レートの過度の変動や無秩序な動きは、経済および金融の安定に対して悪影響を与え得ること等についての認識を改めて再確認した形です。

円高誘導を含めある程度強硬な議論もあり得るとの予想から、事前に円ロング(買い)ポジションが蓄積されており、巻き戻しによる円安進行が期待されましたが、結果は円高です。週末のニューヨーク時間では142円50銭まで円高ドル安が進行しています。これは、トランプ政権が発するドル安バイアス(短期急激なドル安はトリプル安(株安・債券安・通貨安)を招くため回避すべきだが、長期的にはドル高を是正したいと望んでいる)が根強いからです。また、短期的にはリスクオフを警戒した低金利通貨(円)買いが膨らむことも背景にあると思われます。国内企業の今期の為替前提は145円(中央値)であり、140円を大きく超えるような円高は業績に対しネガティブです。

日本も財政悪化への懸念から長期金利が上昇、今後の動向に注目が集まる

国内長期金利の動きも不穏です。政策金利の据え置きを決定した5月1日の日銀金融政策決定会合後、国内10年債利回りは一時1.265%まで低下しました。その後、米中関税交渉により双方の関税が引き下げられ、過度な悲観論が後退、上昇傾向を示していましたが、先週1.57%まで上昇する事態となりました。

米国同様、財政悪化懸念が背景にあります。特に超長期債の金利上昇が激しく、30年債は3.17%まで上昇しました。参議院選挙を控え、消費税減税を巡る議論が活発化し、財政膨張に歯止めがかからなくなるとの懸念が高まりました。20日に実施した20年債の入札では、平均落札価格と最低落札価格の差が1円14銭まで拡大しました。平均落札価格と最低落札価格の差はテールと呼ばれ、入札の好不調を示す指標です。1円14銭のテールは1987年以来38年振りの大きさです。参議院議員選挙により政権の枠組みが変わった場合、減税の蓋然性が増し、金利上昇圧力が一段と高まる可能性があります。日米ともに金利上昇に目を凝らす必要があります。

※ 個別銘柄に言及していますが、当該銘柄を推奨するものではありません。

～ワンポイント用語集～

※ ムーディーズ…米国の民間格付け会社。S&P社と並ぶ2大格付け会社の一つで、正式名称は「Moody's Ratings (ムーディーズ・レーティングス)」。政府が発行する国債や企業の社債の利払いや償還能力について、財務調査などを通して評価している。長期格付けはAaaが最高位で、Baaまでが「投資適格」とされ、それ以下は「投機的格付け」とされている。

◆当資料は投資判断のご参考となる情報提供を目的としていちよしアセットマネジメント株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。
◆当資料は信頼できると考えられる情報をもとに作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載は過去の実績であり、将来の成果を示唆、保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。